

市民くらぶ

広報文芸

年間優秀作品を発表

令和3年4月1日号から令和4年2月合併号まで、毎月応募された作品の中から選ばれた令和3年度優秀作品を俳句・川柳それぞれ5点紹介します。
受賞者には図書カードを贈呈します。受賞者の皆さん、おめでとうございます。

俳句 (矢野俊一選)

大平山登りきつたる初御空
美奈宜の杜 重松 眞

【評】大平山は地元で親しまれている里山です。作者は元旦に大平山登山をされたのでしよう。「登りきつたる」という表現から、作者の達成感が伝わります。また、新年の決意も感じられます。頂上で見る空は青く広くさぞ美しかったでしょう。



みんなと生きる証し木に刻み
甘木 窪山 路子

【評】季語の「みんな」とは、みんなみんなのこと。名称と音声が重なっています。蝉はその短い命の限りを鳴き尽くします。その声は強さとともに、時に哀感をも覚えます。命の証を木に刻むようだとしたところが作者らしい感性でしょう。

ペダル漕ぐ少し遠出の春帽子
堤 柏木 勝利

空席に夏日乗せゆく村のバス
甘木 仲山 尚山

ゆるゆると回り道する花明り
牛鶴 長野 京子

川柳 (益永克之選)

アフガンの大地にいのち名を遺す
檜原 武井 民子

【評】土のお題で、中村哲医師の生涯を題材にした深く心に触れる秀句です。アフガンの荒地を農地に変えた灌漑事業に朝倉の山田堰をモデルに、取水堰を築造した水路建設。その功績を称えて、第一号の市民荣誉賞授与。山田堰展望広場に顕彰碑が建立されています。



やみ深いコロナに怯ゆ親子縁
杷木志波 後藤 道江

【評】新型コロナウイルス感染症によるコロナ禍で、世情の生活様式は一変しています。感染拡大が強まる危機感を作者は「やみが深い」と表現して、一日も早い収束を願っている。コロナに怯える親子との対面ができないもどかしい様子を窺える佳句です。

山崩れ赤肌いやす深みどり
宮野 赤尾 清

親子舞殿しいなかに愛注ぐ
杷木久喜宮 佐藤 敬二

天災か気候変動人災か
入地 丸林美智子



【広報文芸応募方法】

はがきまたは封書に三句以内(一人一通限り)と住所・氏名・電話番号(連絡の取れる番号)を記載し、3月8日(火)までに直接選者に応募。※応募作品は、未発表・ご自身の作品に限ります。応募の際は、今一度ご確認ください。

■川柳次の題…「気」

■応募先…《俳句》矢野俊一さん(〒838-0068 朝倉市甘木1929-2) 《川柳》益永克之さん(〒838-0061 朝倉市菩提寺523-2)

シリーズ 人権 海の向こうのはなし?

2021年、米メジャーリーグでの大谷翔平選手の活躍は、日本人を大いに楽しませてくれました。9勝、46本塁打の成績でシーズンを通して二刀流をやり遂げ、ア・リーグ年間最優秀選手(MVP)を受賞しました。日本人選手としては、2001年のイチロー選手以来、20年振りの快挙です。

そのメジャーリーグで、「クリーブランド・インディアンス」は、2022年からチーム名を「ガーディアンズ」に変更すると発表しています。日本ではなんでもないチーム名の変更だと思われませんが、1995年から100年以上続いたチーム名の変更には、さまざまな理由があるようです。アメリカでインディアンスは先住民を意味し、人種差別的な名称だと批判を受けていました。

この改名劇には、アフリカ系アメリカ人に対する白人警官の残虐行為をきっかけに、人種差別問題への関心が高まったことあります。

2020年には、全米プロアメリカンフットボールリーグ(NFL)の名門チームである「ワシントン・レッドスキンズ」が、80年以上にわたり使用してきたチーム名を、先住民への侮辱

との批判を受け、今後使用しないとし、同時にネイティブアメリカンの横顔をかたどったロゴの使用をとりやめると発表しました。



日本では、2008年、「アイヌ民族を先住民族とすることを求める決議」が採択されました。このことは、アイヌ民族が日本列島北部周辺、とりわけ北海道に先住し、独自の言語、宗教や文化の独自性を有する先住民族と国が認めた画期的な出来事でした。

また、2019年には、「アイヌ施策推進法」が施行され、アイヌの人々に対する差別の禁止に関する基本理念が新たに定められました。しかし、残念ながら、国民の理解は十分ではないため、今なお、アイヌの人々に対する偏見や差別が存在しています。

アイヌの人々が民族として誇りをもって生活することができ、その誇りが尊重される多文化共生社会を作りあげていく必要があります。

問 市人権・同和対策課(☎521174)

朝倉の魅力 見つかる、つながる

地域おこし協力隊通信 vol.9



地域おこし協力隊員 中嶋明野 さん

違った目線で朝倉の魅力を発信

私たちのチームは日本人2人、外国人2人(香港・チュニジア出身)の4人のインターナショナルなチームです。

私は主にインスタグラムや、フェイスブックなどSNSで「Visit Asakura」というアカウントを運営して朝倉市の魅力を外国向けに英語で発信しています。

最近では、同じ地域おこし協力隊の梅野さんが主催した「しめ縄作りワークショップ」に参加しました。チームメイトのチュニジア出身のナヘドが体験の様子を撮影し、英語に訳しました。この様子をインスタグラムでリアル動画として投稿したところ、「来年は私も作ってみたい!」という日本在住の外国人からのコメントもありました。

SNS運営と一言で言ってもなかなか奥が深く、特にインスタグラムは常に変化があるので、試行錯誤しながら投稿しています。また、できるだけ季節感を伝えられるように、毎月のイベントなどチェックしながら生活しています。すると、自然とプライベートでもいろいろなところに出掛けるようになり、朝倉の新たなスポットを発見するのを楽しみながら活動しています。

これからも、朝倉の魅力を少し違った目線でお届けしていきます。ぜひ Visit Asakura をフェイスブックやインスタグラムでいいね・ライク・フォローよろしくお願いします!

地域おこし協力隊の普段の活動は、市ホームページから見られます。



Visit Asakuraでは、英語で朝倉の魅力を発信しています。



▲(上)美奈宜神社を参拝、(下)信ちゃん果樹園で柿狩り

これまでも、これからも
地域とともに——。



地域で話題になっている人や団体、企業などを紹介する新シリーズ。

第5弾は、キリンビール福岡工場で総務広報を担当する立石さんと青木さんを取材しました。

Interview

キリンビール福岡工場
総務広報担当部長

立石 勉さん

総務広報担当

青木 こずえさん

立石さんは群馬県高崎市出身で、平成29年九州北部豪雨も経験。インスタグラムで朝倉の魅力も発信。青木さんは筑前町出身で、昨年10月に福岡工場へ。地元の新たな魅力を探求中。

ビールは奇跡の飲み物

キリンビール福岡工場が朝倉の地で創業してから今年で56年目。ビールは、品質の良い麦や水など自然の力や恵み、そして、先人からの技術を掛け合わせてできる奇跡の飲み物だと思っています。私たちはその奇跡に立合い、ビールを「造らせていただいている」という感覚で製造に携わっています。

また、ビール造りには、従業員はもちろんですが、原材料の生産者や物流の関係者などたくさんの方が関わっています。特に、地域とのつながりは不可欠で、地域に根付いた企業であるために、さまざまな取組を行ってきました。

地域と工場をつなぐ絆

そんな折に起きた平成29年九州北部豪雨。工場自体も一部浸水しましたが、体育館を避難所として開放し、支援を行っていく中で、「ここはただの生産拠点ではない」と感じました。地域の皆さんにとっては別の顔があり、命を守る役割を担っていることに気付かされ、身の引き締まる思いに。発災後も、仮設住宅を回り、ビアファームへ招待するなど被災者とふれあう中で、工場と地域とのつながりの強さを実感しました。また、福岡工場には、コスモスで

親しまれているキリン花園があります。もともとはビール大麦の圃場であるこの場所を使い、「地域の皆さんとつながりを深め、そして恩返しができないか」との思いから始まりました。ここ2年は開催できていませんが、コスモスフェスタでは約1000万本の花を咲かせ、月平均で20万人の皆さんに会場いただいています。

このほか、花園の広い敷地を活用したサイクルフェスにも実行委員として参画しています。ここをきっかけに、朝倉を周遊したり、特産品に触れたり朝倉の元気につなげられたらと考えています。

プラスの循環を生む起点に 工場から朝倉に元気を

ビールは、絶対になくなくてはならないものでもありませんが、生活に潤いを与え、人と人との絆を生むものです。このことを次世代へつないでいけるような取組を、今後も行っていきたいと思います。

たくさんの人、そして、地域とのつながりからできるビール。そのことに感謝し、飲んでいただきたい利益をまた地域に還元。そんな「プラスの循環」を繰り返していくことで朝倉全体が盛り上がりつつ、その起点に福岡工場がなれたらと考えています。

キリンビール福岡工場 ☎(☎ 23-2111)

工場見学は現在休止中ですが、敷地内には春は桜、秋はコスモスなど季節ごとに咲く花々やビアファームレストランも併設しています。

創業:昭和41年3月1日初出荷

敷地面積:55.7万㎡(日本のビール工場で最大!)

製造能力:25万kl(大瓶換算で1974万ケース)



▲福岡工場のホームページはこちらから



3月20日(日)キリン花園で開催!

キリンビールショートクロスカントリー & キッズレース

キリン花園を舞台に、大人から子どもまでサイクルレースを楽しもう!



トークショーも同時開催
オリンピックが語る自転車の魅力
~自転車は未来を救う!?~



◀レース・トークショーは事前申込が必要です(先着順)。詳しくはサイクルフェスホームページへ